

# Visual Studio Community インストール方法

筑波大学情報メディア創成学類 情報メディア実験  
「物理エンジンを用いたアプリケーション開発」  
説明資料

# 無料版Visual Studioについて

Microsoft Visual Studio (以下VS)には無料版のVisual Studio Communityがある.

この資料では**VS CommunityのWindows 10環境でのインストール方法**を説明する(Windows 11でもほぼ同じ).

# 無料版Visual Studioのダウンロード

<https://visualstudio.microsoft.com/ja/free-developer-offers/>  
にアクセスする。

無料ダウンロード(左図参照)を  
クリックして、

**vs\_Community.exe**

をダウンロード

(Mac版もあるがそちらは  
動作確認していない)



**Visual Studio Community**

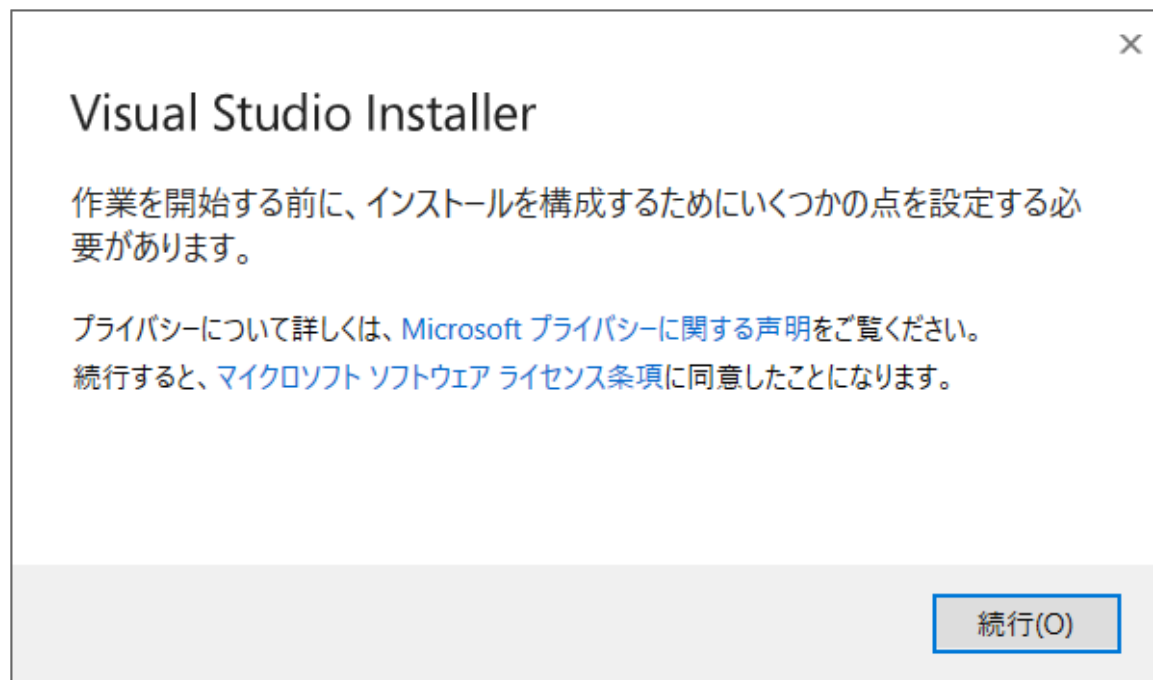
Windows | バージョン 17.1

Windows の .NET および C++ 開発者用の  
包括的で最高の IDE です。ソフトウェア  
開発のあらゆるステージを向上させるた  
めのツールと機能が満載です。

**無料ダウンロード**

# 無料版Visual Studioのインストール

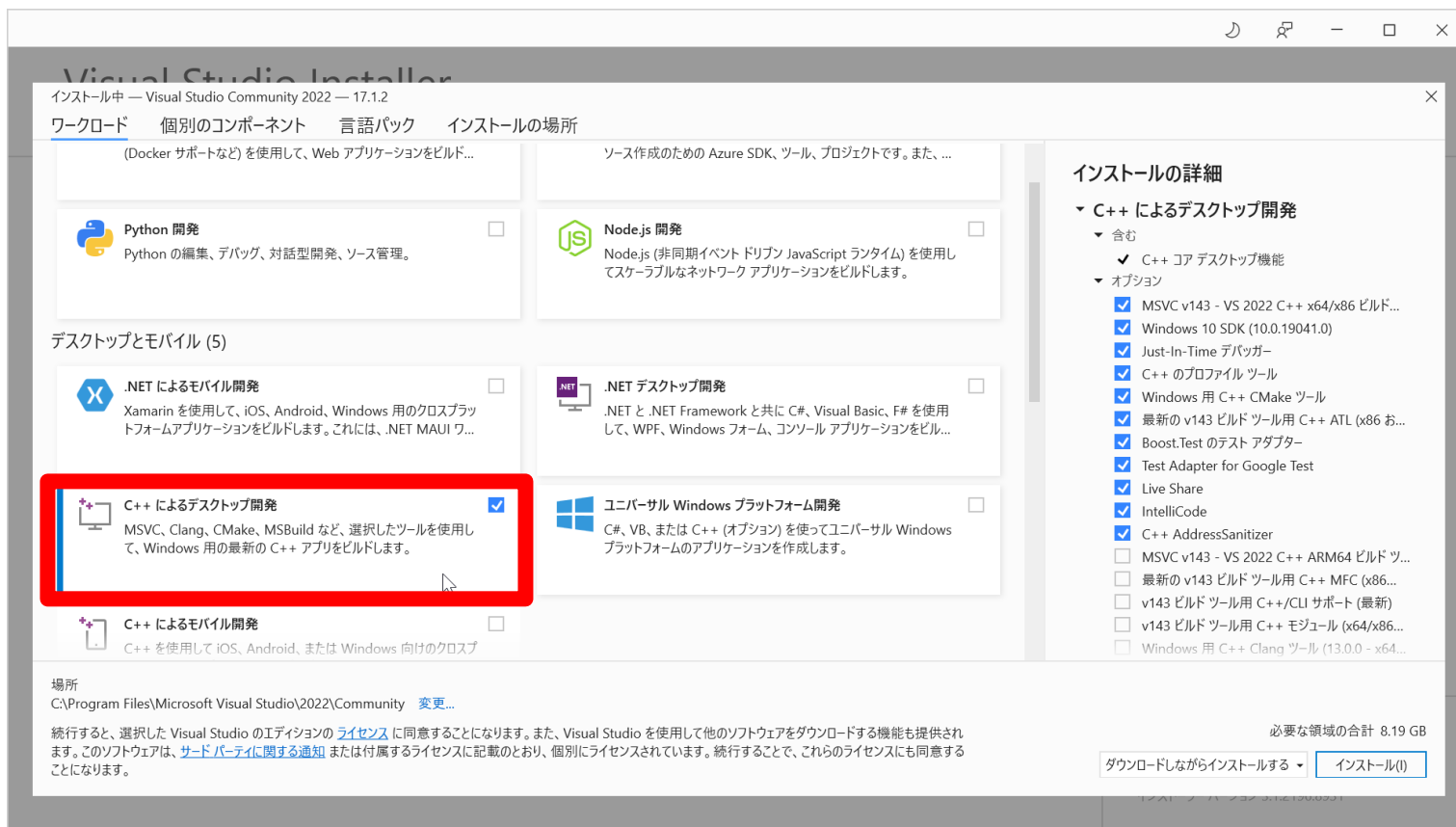
ダウンロードした **vs\_Community.exe** を実行する。  
下図のような **Visual Studio Installer** が立ち上がったたら、  
「**続行**」をクリック



「続行」をクリックするとインストール用のファイルが自動的にダウンロードされる(環境によっては少し時間がかかる)

# 無料版Visual Studioのインストール

インストールする機能を選択するウィンドウが出てきたら、  
「C++によるデスクトップ開発」をクリックして、  
右下の「インストール」をクリックする。



- 数GBのファイルをダウンロードすることになるので、回線に不安がある場合は注意
- 他の機能で気になる物があれば入れてもよい。ただし、ディスク容量に注意
- 機能追加は後からでもできるのでとりあえず最小構成で入れておいて、必要に応じて追加するのが良いでしょう。
- 機能追加する場合は、  
スタートメニュー → Visual Studio Installer  
で「変更」

# 無料版Visual Studioのインストール

インストールが終わったら、PCの再起動を求められるので他のアプリケーションを終了して**再起動する**。

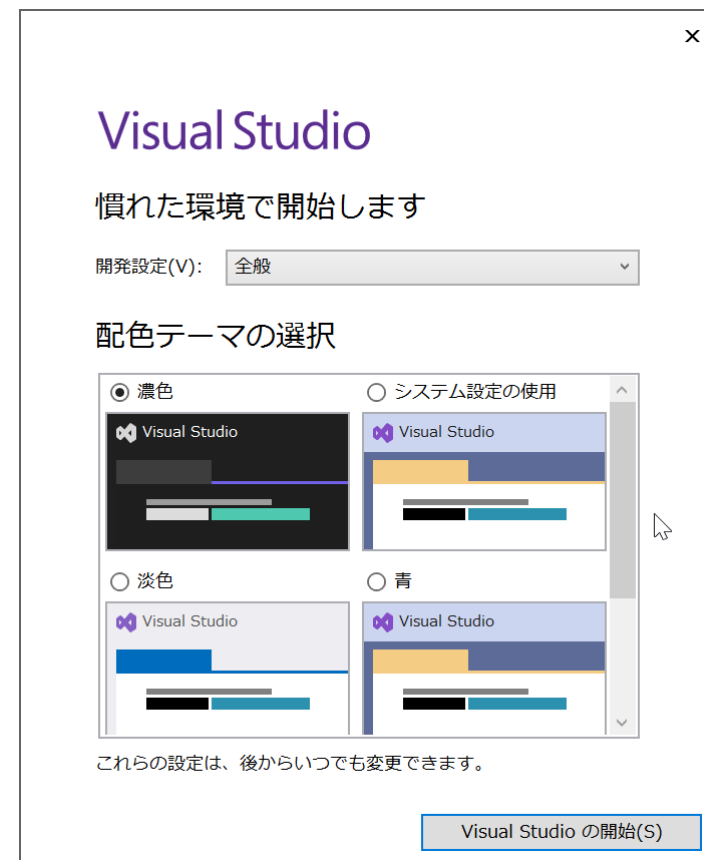


# 無料版Visual Studioの起動

**スタートメニュー → Visual Studio 20XX** でVS Communityが起動できる(XXの部分はバージョンによって異なる).

初回起動時にサインインが求められるが, @u.tsukuba.ac.jpのアカウントでサインインするか, 「後で行う」をクリックしてサインインプロセスをスキップする.

環境選択はお好みで(後から変更可能).



# 無料版Visual Studioの起動

次に出てくる最近使った項目の画面では、

- 既存のプロジェクトを開くなら「プロジェクトやソリューションを開く」
- 新しく作る場合は「新しいプロジェクトの作成」
- とりあえずVSを開きたいなら右下の「コードなしで続行」(コードなしで続行したあとにプロジェクトを開いたり, 新規作成は可能)

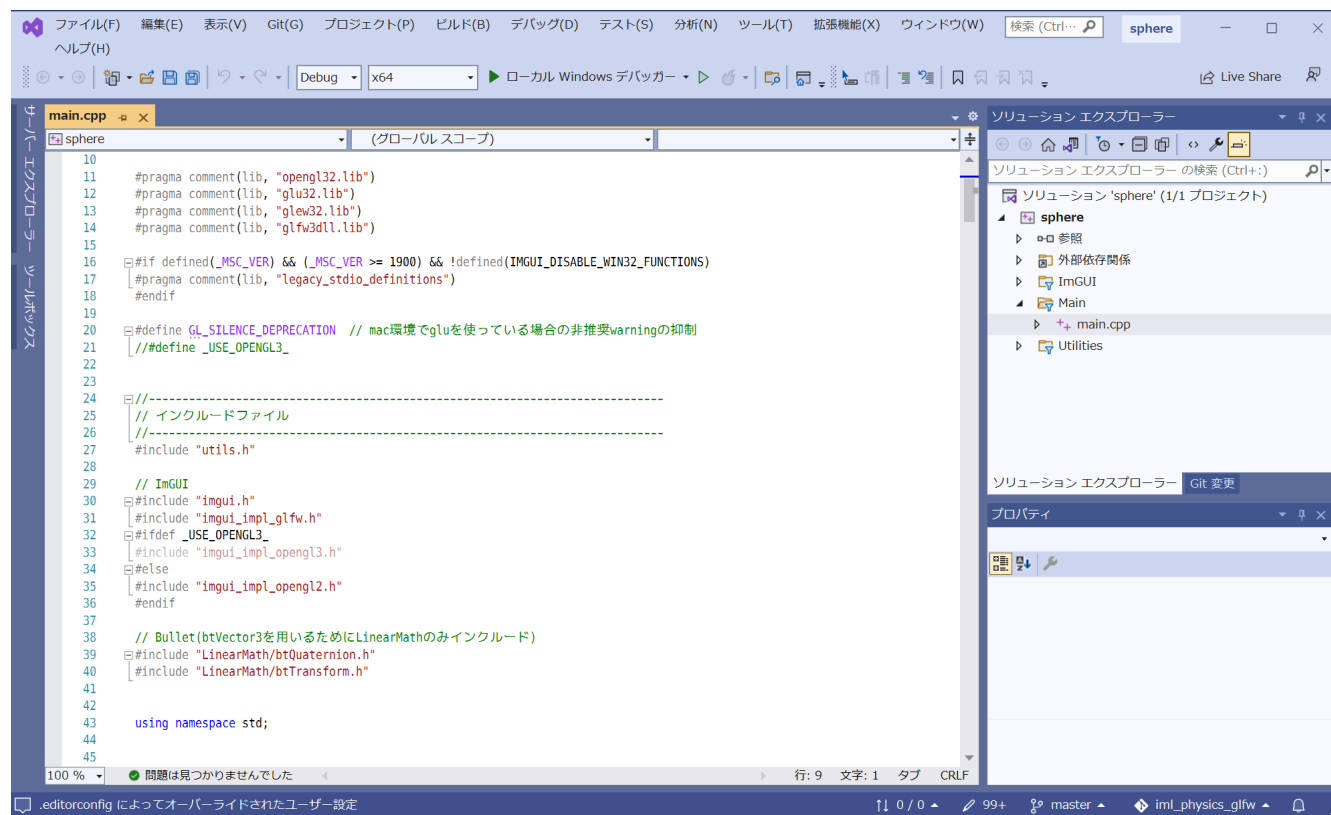




# 無料版Visual Studioの起動

これでVS Communityのインストールと起動テストは完了.

サンプルコードを開くときは error.sln などのVisual Studioソリューションファイル(拡張子sln)をVS Communityで開いてみよう！



↑ こんなウィンドウが出てきたらそのまま「OK」をクリック